

回 覧

第1回 芋井地区公共施設検討委員会 開催!!

～ 1回目となる芋井地区内の公共施設見直し検討会議が開催されました ～

10月28日（金）午後7時から芋井農村改善センターにおいて、第1回目の芋井地区公共施設検討委員会を開催しました。

委員会の設置については、11月1日発行の芋井地区住民自治協議会だよりにて住民の皆様にお知らせしたところでありますが、**いよいよ、芋井地区住民が“利用しやすく”かつ“安全・安心”な公共施設の実現を目指し本格的な検討が開始となります。**

今後、検討会で協議された内容については、その都度、住民の皆様にお知らせして参ります。なお、公共施設の見直しについてご意見等ございましたら、委員にお伝えいただくか、住民自治協議会事務局（電話：232-7935）までご一報願います。



当日は、長野市 小川総務部長を始め、行政管理課の担当者に出席いただき説明を受けました。

<第1回 検討委員会について>

第1回目の検討委員会では、初めてということもあり、検討委員会メンバーの自己紹介や委員会設置目的等を確認し、長野市から市が考える公共施設マネジメントの推進と過日開催された芋井地区ワークショップの結果について説明を受けました。

その後の質疑応答の中では、委員から市に対して「**芋井地区は、人口や面積など厳しい現状がある。長野市の行政改革に全面的に協力するのは当然であるが、地域住民の利便性を考えると、市の公共施設以外にも郵便局や駐在所があり、こういった施設も含めて検討ができるのではないか。長寿命化計画に向けて、積立金みたいなものは考えているか。**」などの意見が寄せられました。※裏面に検討委員会の委員メンバーを紹介いたします。

芋井地区公共施設整備検討委員会 委員メンバー

(平成 28 年 10 月 28 日現在)

No	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	芋井地区住民自治協議会	会 長 (振興部会長)	和 田 智	ワークショップ参加者 (以下、WS)
2		副会長 (総務部会長)	山 本 欣 一	飯綱地区区長会長・WS
3		福祉部会長	丸 山 香 里	福祉計画実行委員長・WS
4		教育部会長	金 子 重 善	地公連会長・WS
5	区 長 (大字区長)	荒 井 区 (大字上ヶ屋)	中 澤 成 夫	
6		麓 原 区 (飯綱高原)	高 嶋 誠	
7		飯 綱 区 (飯綱高原)	永 井 悠 二	
8		百舌原区 (大字広瀬)	田 邊 守 人	
9		曲 戸 区 (大字入山)	小 林 修	JAながの理事
10		桜 区 (大字桜)	傳 田 典 男	WS
11		鐘 区 (大字鐘)	小 林 源 正	
12		泉 平 区 (大字泉平)	荒 井 猪 八 郎	
13		荒 安 区 (大字富田)	和 田 善 宏	
14	ワークショップメンバー (各グループ代表者)	第一地域づくり交流委員長	小 林 定 治	影 山 区・WS
15		民泊受入会長	傳 田 長 男	新 屋 区・WS
16		ほたると桜の会長	西 澤 定 男	影 山 区・WS
17		芋井小学校 PTA 会長	山 口 啓 輔	荒 井 区・WS
18		りんご農家後継者	傳 田 昌 志	坂 額 区・WS
19	地区内有識者	芋井公民館長・WS	小 林 公 子	影 山 区・WS
20		芋井児童センター長	大 日 方 進	軍 足 区
21		芋井保育園長	中 澤 せつ子	平 区
22		長野市消防団芋井分団長	荒 井 亀 夫	泉 平 区
23		芋井保育園保護者会長	中 澤 綾 子	荒 井 区・WS
24		芋井小保護者代表	大 日 方 光 子	中 村 区・WS
25		"	徳 武 優 子	鐘 区・WS

第3回 芋井地区公共施設検討委員会 開催!!

～ 芋井地区内の具体的な公共施設再配置案について検討しました ～

2月21日（火）午後3時から芋井農村改善センターにおいて、第3回目となる芋井地区公共施設検討委員会を開催しました。

その検討委員会では、芋井地区内での施設見直しに関する考え方等を改めて確認し、昨年、実施した芋井地区内の公共施設の見直しに係るワークショップで出された意見等を基本とした“公共施設再配置整備計画(案)”により、活発な意見等を交わしました。

検討委員会にて協議した、“**公共施設再配置整備計画(案)**”については、**今後、住民の皆様にお示しさせていただき、意見等を募集する計画で進めていきます。**

なお、その意見等の募集については、4月1日号の広報ながのに併せて実施していく予定です。



<裏面有り>

< 公共施設の見直しに係る留意点 >

現在、検討している芋井地区内の公共施設の見直しについては、建築年数が経過した支所を含め、芋井小・中学校周辺の公共施設の統合・再配置がメインとなっています。

なお、公共施設等の課題は、芋井地区北側（飯綱高原地区など）や芋井地区西側（影山地区など）にもありますが、それらの地区の公共施設等についても、順次検討してまいりたいと考えております。

委員会では施設の再配置等を検討するに当り、以下のことを念頭に置き、検討をすすめています。

< 施設見直しの考え方 >

今後の芋井地区の居住人口状況等を踏まえ、かつ、“住民が活用しやく” “住民が必要と感じる” 将来にわたり継続性のある施設を検討していくものとする。

< 施設検討のポイント >

- ①現在ある施設で今後も必要なもの。廃止可能なもの。
- ②土砂災害等に関する「レッドゾーン」、「イエローゾーン」のエリア
- ③一度に見直すことは財政上の課題があるため、今後も必要な施設の整備する優先順位の検討
- ④現在、施設が存在している場所を整備し、新たな施設を建設する場合、住民サービスを低下させることなく整備することが重要となるため、仮移転が必要となる。
- ⑤施設老朽化が進んでいる中、スピーディーな施設整備が必要。そうは言っても、“じっくり考え” “急いで方針決定”・・・矛盾していますが・・・

公共施設の見直しに係るご意見等は、
住民自治協議会事務局(電話:232-7935)
までご一報願います。



飯綱スキー場に来てね!!

芋井地区内の公共施設再配置（案）の意見募集!!

～ 旧芋井中学校及び支所周辺の公共施設の集約再配置（案）について～

<意見募集について>

- 今後の人口減少や公共施設の改修更新費の増大等により、長野市では、今後20年間で“**20%の公共施設の総量縮減**”を目標に公共施設マネジメントを推進しています。
 - 芋井地区では、公共施設を効率的に改修・活用し、機能集約を行うことにより、“住民が集える拠点施設づくり”についてモデル的検証を進めてきました。
 - これまで回覧等でお知らせした通り、公共施設の集約再配置についてワークショップを開催し、その後「芋井地区公共施設整備検討委員会」を設立し、検討を重ねてきました。
- ◎この度、**検討事項の内、旧芋井中学校及び支所周辺の公共施設の集約再配置(案)**がまとまりましたので、**地区の皆様**に周知すると共に、**ご意見を募集いたします。**

1 意見募集の目的について

芋井地区公共施設整備検討委員会は、芋井支所等の公共施設の再配置や更新について検討し、地区が活用しやすい公共施設の整備計画（案）を策定し、市に対して提言すると共に、提言後、その整備計画（案）について市と協議を重ね、新たな公共施設のスムーズな建設を実現することを目的としています。

この度、地区内の公共施設見直しに関し、**長野市へ“地区提言”を行うために、地区の皆様**に意見等を伺うものです。

【今回の提言内容：旧芋井中学校及び支所周辺の公共施設の集約再配置（案）】

2 これまでの主な取り組みについて

芋井地区内の公共施設検討に係る主な地区の取り組みは以下のとおりです。

期 日	主な取組み 内容
平成27年10月22日	市公共施設マネジメント出前講座（長野市から総論の説明）
11月6日	市から公共施設再配置モデル地区協力の依頼有り（地区承諾）
平成27年12月～ 平成28年7月	コンサル・アドバイザー、市公共施設見直し担当課（行政管理課）等との協議【随時協議開催】
平成28年4月5日	副市長 現地視察
5月13日	市議会特別委員会 現地視察
5月20日	公共施設適正化検討委員会 現地視察
5月～ 7月	地区ワークショップ開催 計4回（5/21、6/4、6/11、7/2） （WSメンバー：地区住民、信州大学生など 32名）
7月26日	市から地区WS終了後、地元検討委員会の設置について依頼有り（地区承諾）
9月6日	芋井地区公共施設整備検討委員会（委員：地区住民 25名）開催要領施行
10月～ 平成29年2月	芋井地区公共施設整備検討委員会 開催 計3回（10/28、12/17、2/21）※今後も随時開催

地区内チラシ回覧の実施

3 意見募集方法等について

意見の募集方法については、以下のとおりです。

<意見募集する内容>

「旧芋井中学校及び支所周辺の公共施設の集約再配置（案）」について

※ このチラシの裏面をご確認ください。

<募集期限及び提出先>

平成29年4月21日（金）までに、芋井地区住民自治協議会事務局まで

【芋井住自協事務局 電話：262-1583 FAX：262-1584 e-mail：spms88v9@chime.ocn.ne.jp】

<意見の提出方法>

意見等募集に係る様式はありません。任意の様式にて、ご意見等提出願います。

<その他>

今回意見募集する集約再配置（案）の詳細資料については、「芋井地区公共施設再配置基本方針（案）」として芋井地区住自協ホームページに掲載していますので、ご確認願います。なお、ホームページを閲覧できない方につきましては、ご面倒をお掛けいたしますが、芋井地区住自協事務局までお越しください。

※ 芋井地区住自協事務局窓口にて資料を4月21日（金）まで配置しています。

4 今後のスケジュールについて

平成29年3月末現在における意見募集後の主なスケジュールは以下のとおりです。

- ◆意見募集：4月21日（金）まで
- ◆芋井地区住民自治協議会評議会にて意見集約結果公表：4月26日（水）
- ◆意見募集結果等の地区内周知（回覧など）：5月1日号の広報ながのに併せて周知
- ◆芋井地区公共施設整備検討委員会の開催：5月～6月
（市への提言内容の最終確認・提言内容の決定）
- ◇長野市への提言（1回目）：6月～7月

※ 旧芋井小学校第一分校や飯綱高原地区内の観光施設や集会施設等については、別途協議し、地区の皆様へ周知してまいります。

旧芋井中学校及び支所周辺の公共施設の集約再配置（案）

<集約再配置の主な対象施設>

主な公共施設	建築年(経過年)	床面積(構造)	耐震性 (○:有、×:無、△:不明)	備考
支所		313㎡(鉄骨造)	×	
農村環境改善センター	昭和53年(38年)	536㎡(鉄骨造2階)	×	
公民館	平成2年(26年)	636㎡(鉄骨造2階)	○	
保育園	昭和59年(32年)	392㎡(鉄骨造)	○	
児童センター	昭和46年(45年)	300㎡(木造)	○	
芋井体育館(社会体育館)	昭和62年(29年)	561㎡(鉄骨造2階)	○	
中学校・北校舎	昭和43年(48年)	828㎡(鉄筋C造2階)	×	
〃 南校舎	昭和53年(38年)	946㎡(鉄骨造2階)	○	
〃 体育館	昭和46年(45年)	552㎡(鉄骨造2階)	○	
小学校・校舎	昭和52年(39年)	1,708㎡(鉄骨造3階)	○	H25耐震化
〃 特別教室棟	平成3年(25年)	1,230㎡(鉄骨造2階)	○	
第一分校・校舎	平成8年(20年)	964㎡(木造2階)	○	
〃 体育館	昭和60年(31年)	421㎡(鉄骨造)	○	
消防分団詰所	平成2年(26年)	62㎡(木造)	○	基礎に傷み
教職員住宅(校長用住宅)	昭和49年(42年)	93㎡(コンクリートB造2階)	△	解体予定

旧芋井中学校及び支所周辺施設位置図

行政サービスゾーン(現在の芋井支所等の敷地)に集約再配置する施設(案)

現在	集約再配置(案)
芋井支所	芋井支所
住民自治協議会	住民自治協議会
農村環境改善センター	芋井公民館
	消防芋井分団詰所

教育文化ゾーン

行政サービスゾーン

教育文化ゾーン(現小学校・旧中学校敷地)に集約再配置する施設(案)

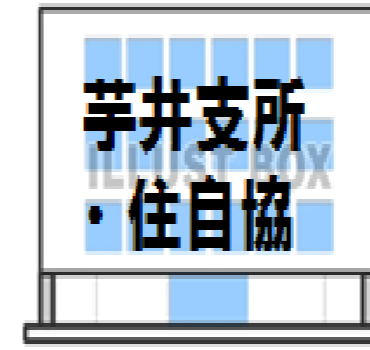
現在	集約再配置(案)
芋井小学校	芋井小学校(現在のまま)
旧芋井中学校	芋井保育園(旧中学校南校舎活用)
	芋井児童センター(〃)
	【新】かがやきひろば(〃)
	【新】歴史文化資料施設(〃)
	スポーツ及び集会施設(旧中学校体育館)

※ 旧中学校建物を、リノベーション活用。旧中学校北校舎は耐震性に問題があるため解体し、更地化により駐車場として活用する。【新】とは、旧中学校の空き部屋を有効活用して設置する施設。「かがやきひろば」とは高齢者が集まり健康教室や交流を深め活動する施設。

行政サービスゾーンのイメージ

第1段階

芋井支所を現地で建替え



合築

公民館

消防団詰所

- ・農村環境改善センターは廃止
- ・建替え中、支所は旧中学校舎に仮移転

芋井体育館は廃止

教育文化ゾーンのイメージ

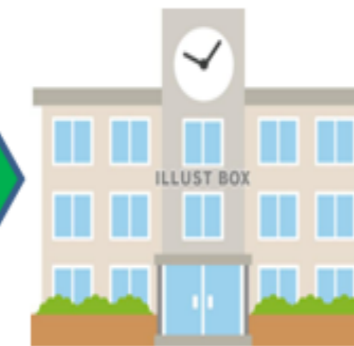
第2段階

旧芋井中学南校舎をリノベーション

かがやき
ひろば

歴史文化
資料施設

新規



機能
移転

児童センター

保育園

- ・北校舎は解体し駐車場
- ・体育館はスポーツや集會に活用

小学校は現在のまま、教職員住宅は廃止

※ リノベーションとは、既存施設の改修工事を行い、使用目的や機能等を変えて、新たに使用することです。